

お客様 各位

株式会社パイン総合研究所
コンサルティンググループ

労務相談定期レポート

弊社コンサルティンググループでは、年間約 500 件の労務相談にご対応しています。以下、令和7年度、第1四半期に各企業様から寄せられた労務相談について、集計結果と最近の相談傾向等に関する定期レポートをお送りします。

1. レポート対象期間 令和7年4月1日～令和7年6月30日

2. 相談内容

第1四半期（令和7年4月1日～令和7年6月30日）において、相談件数は112件ありました。特に多くいただいた相談内容は、下記のとおりになります。

	内容	割合
1	労働時間・休日・休暇	18.8%
2	賃金（賞与・退職金含む）	10.7%
3	社会保険	9.8%
4	採用（労働契約含む）	8.9%
5	就業規則	7.1%

3. 最近の傾向

前四半期は、4月からの「育児・介護休業」法改正実施に向けて、各社様より多くのご質問を頂きましたが、4月を過ぎてからは、育児・介護関連の質問は減り、賃金、社会保険関連のご質問を多くいただきました。また、6月からの熱中症対策義務化につきましても、何件かご相談をお受けしました。以下記載しておきましたのでご参照ください。

【職場における熱中症対策の強化について】 令和7年6月1日「改正労働安全衛生規則施行」
熱中症のおそれがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、熱中症の重篤化を防止するため、事業者には「体制整備」「手順作成」「関係者への周知」が義務付けられます。

上記以外のトピックスとしては、6/13に「年金制度改正法」が成立しました。内容は多岐にわたり、実施時期もバラ付きがございますので、弊社コンサルティンググループとしては、タイミングを見ながら適時ご説明差し上げたいと考えております。

弊社コンサルティンググループを引き続きどうぞ宜しくお願い申し上げます。

以上